

2026年7月27日

## 西海市の交通空白解消を支援

### ～ 「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクトに参画 ～

株式会社十八親和銀行（取締役頭取 山川 信彦）は、このたび長崎県西海市、日本工営都市空間株式会社、長崎トヨペット株式会社、東京海上日動火災保険株式会社、株式会社みずほ銀行と連携し、国土交通省の「『交通空白』解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト（モビリティ人材育成タイプ）」に採択された事業に参画します。

本事業では、西海市をモデル地域として「西海市交通空白解消検討協議会」を設置し、持続可能な地域交通モデルの構築に向けた検討を進めます。十八親和銀行は、地域金融機関として協議会に参画し、関係者間の連携促進や地域ニーズの把握などを通じて、本取り組みを支援してまいります。

### 記

#### ■背景

西海市では、人口減少や公共交通利用者数の減少などを背景として、将来にわたる移動手段の確保が地域課題となっています。こうした課題の解決に向け、行政、交通事業者、金融機関、民間企業など多様な主体が連携し、地域の実情に応じた新たな交通のあり方を検討することが求められています。

#### ■取組内容

2026年7月から2027年2月にかけて、地域交通の現状分析や関係者ヒアリング、ワークショップ等を実施し、将来を見据えた交通スキームを検討します。検討項目には、スクールバスの活用、福祉輸送との連携、デマンド交通の導入、自家用有償旅客運送の拡充、EVモビリティの活用などを予定しています。

#### ■今後の展開

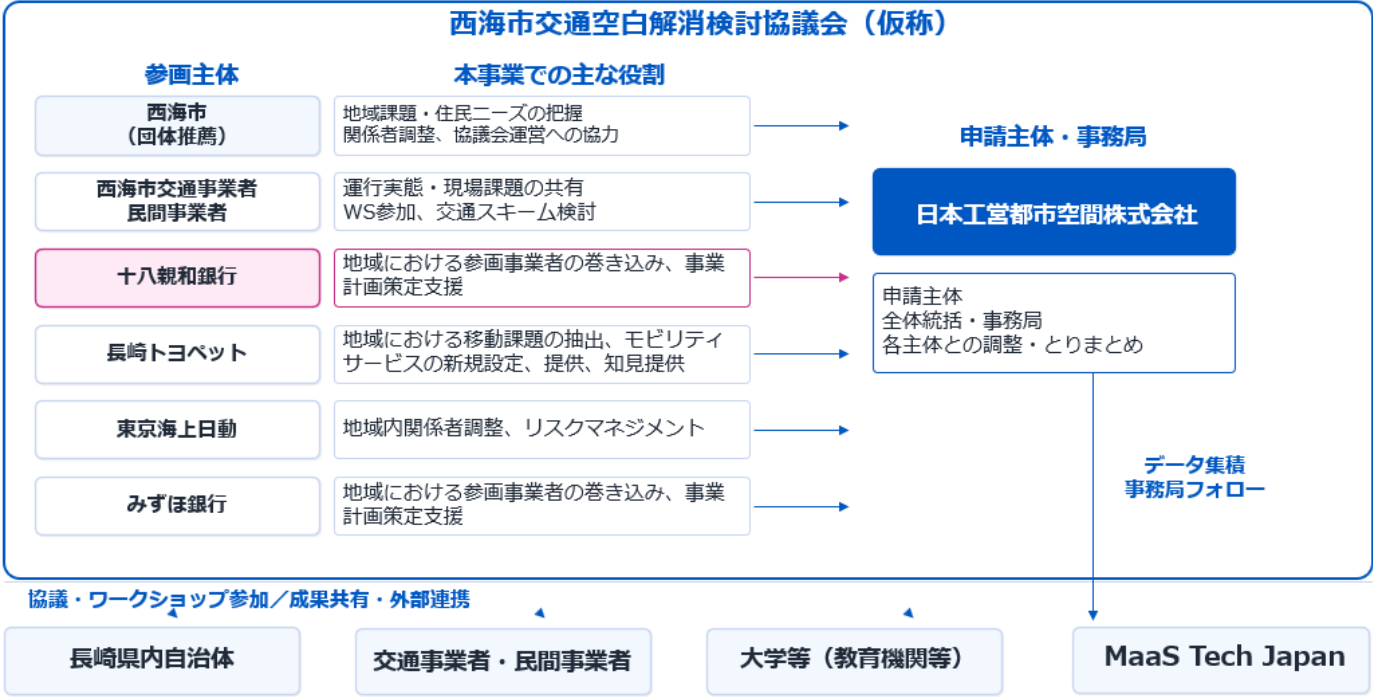
本事業を通じて、地域特性に応じた持続可能な交通サービスの実現に向けた検討を進めるとともに、長崎県内の交通空白地域への展開も視野に入れたモデル化を目指します。あわせて、産官学連携によるモビリティ人材育成を推進し、持続可能な地域交通を支える担い手の創出に貢献してまいります。

当行は今後も、地域の多様な主体との共創を通じた地方創生に取り組み、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

●西海市交通空白解消検討協議会 参画団体

十八親和銀行、西海市（団体推薦）、日本工営都市空間（事務局）、長崎トヨペット、東京海上日動、みずほ銀行

●事業実施体制



以 上

《 本件に関するお問合せ先 》  
(株)十八親和銀行 地域振興部 担当：田中  
TEL 080-9292-7599